

作品募集!!

12月は人権週間があります。町では、人権問題、男女共同参画、青少年問題などに関わる作品を募集します。

作品は、絵・作文・俳句・標語・写真などどんな作品でもかまいません。

ご応募いただいた方には、記念品を贈呈いたします。

お1人で何点も出品できますので、みなさんの作品をお待ちしております。

なお作品は、11月14日(月)までに企画課へお持ちください。

例

はじめよう できることから 共同参画
思いやり 世界平和の 合言葉
思い込み 視点変えれば 広がる世界

お問い合わせ先 企画課 ☎ 9-3332

ふきのとう交流会 ～神石コスモドーム～

ふきのとう交流会は、神石高原町近隣の作業所利用者の交流と職員の研修を目的として、毎年開催されています。今年は三原市、三次市、庄原市などから、約180名が神石コスモドームに集まりました。

交流会では運動会が行われ、神石地域の体育指導員と精神保健福祉ボランティア「うず」の運営協力により楽しい1日を過ごされました。

今回事務局をされた、神石ふれあい作業所では約12名の利用者によってアルミ缶や牛乳パックの回収を行い椅子などの製品加工、プランターケース、EM石鹸など製造販売もされています。10月30日(日)に開催されるふれあい神石まつりでも出店販売される予定です。



農林局地域営農課 ☎ 084-921-1311

10月

神石高原の

いよいよ農業

【基礎講座】 気象

十月末には初霜が降りることがあります。秋の晴天が期待できる時期で、農作物の生育最盛期になります。

【今月の作付け】

苗植えーいちご、たまねぎ、ねぎ、わかげき、にら、レタス、サラダナなと

直播きーえんごづ、そらまめ、ほうれんそう、こまつな、しゅんぎくなど

【今月のポイント】

水稲
稲刈りが終了したら、来年に向けての土づくりを行います。

《生ワラの腐熟促進》

昔は、稲ワラを敷ワラや肥料として利用し、堆肥として水田に戻していましたが、年々、生ワラをそのままスキ込むことが増えていきます。生ワラを少しでも早く腐熟させるには？

- ・稲刈り後でできるだけ早くスキ込む(特に気温が高く晴天が続くうちが良い)
- ・浅くスキ込んで排水溝を設ける(水が

湿ると生ワラの分解が進まない)。
ロータリーディスクを使用すると、深耕にも生ワラの分解にも効果的

《土づくり肥料などの施用》

生ワラのスキ込みの時、土づくり肥料と牛糞堆肥をいっしょにスキ込みましょう。生ワラ10aに対して、ケイカルまたはミネラル100kg、ようりん100kgを施用すると効果があります。

野菜

《いちも類の収穫》

さつまいも、さごいもなど、いちも類の収穫期になります。昔から早掘りのいちもほど貯蔵性が良いと言われています。茎葉が枯れるまで待たないで、少し早目にいちも類の収穫を終えるようにしましょう。

《冬越し野菜の植付け》

冬期の寒害を受けにくい南向きの畑には、たまねぎ、えんごづ、そらまめなどの冬越し野菜が栽培できます。

えんごづ、そらまめは、十月中旬が播種適期です。直播きもできますが、ポットや育苗箱に播いて、本葉がでる頃に植付することもできます。

たまねぎの植付け適期は、十月下旬から十一月月上旬です。早生から晩生品種に順に植付しましょう。